

「木力／もくりよく」誕生のお話

市場振興委員会
委員長 河合信一郎

「木力／もくりよく」とは、木材の持つ力、木材にしかない力

市場振興委員会では、主として木材需要の拡大・振興をテーマとして活動しています。代表的なものとしては、毎年、都立木場公園イベント広場に於いて開催される東京都及び都木連主催の「木と暮らしのふれあい展」に、都木連の主な団体会員である当組合が参画していることから、市場振興委員会が組合企画を催し、木材のPRに努めています。その「木と暮らしのふれあい展」の木の日イベントは、2020年～2022年の3年間に亘りコロナ禍で開催が見送られることになってしまいました。そこで、その間の委員会活動として次の企画に取り組みました。先ず一つ目は、「木材会館紹介映像」のDVD制作でした。NHKエンタープライズ(イメージサイエンス)に制作を依頼して、完成したDVDについては組合員へ送付し、木材会館Webサイトに於いて公開しています。二つ目は「交通広告企画」になります。この企画では、木製中吊り広告の掲出とトレインチャンネル(JR東日本の電子公告)の映像放映を実施しましたが、この「交通広告企画」の狙いは不特定多数の一般の方へ「木材」への興味を高めて良いイメージを持ってもらうことで木材需要の活性化に寄与するということ。それを如何に効果的に展開するかに際し、コミュニケーションテーマとして乗客の方に一目で「木材」への興味喚起、そして「印象に残る言葉やイメージは何か」、「どう伝えるか」などを考えているプロセスの中で「木」の「力」と書いて「もくりよく」と読む「木力／もくりよく」という言葉が誕生しました！

この「木力／もくりよく」の言葉は幾つかの候補の中から選ばれたものではなく、オンリーワンの言葉として即決し、公式ロゴマークのデザインを制作しました。その後の様々な取り組みには、このロゴマークの普及を図り木材の需要拡大に貢献すべく、信頼性のある公式ロゴとして格付ける為、「木力／もくりよく」とは何かをシンプル且つ印象付ける説明文を発信することが必須と考えました。その内容の候補には、「木材の多様性」「カーボンニュートラル」「森林」「建築」「家具」「木の持つ性質」等々が挙がり、多面的な木の良さを伝える表現を模索し、市場振興委員会で検討しました。人によって受け止め方は違いますが、それぞれの表現が一般的な「木材」の印象を拭えず、発信力や目新しさという面では今一つ物足りなさが残るものでした。勿論それらも全て「木力／もくりよく」です！

その同じ頃、木材研究委員会(飯島委員長)が注力して取り組まれていたのが、千葉大学の宮崎良文名誉教授、池井晴美テニユアトラック准教授との科学的データに基づいた「木」と「人」との関係の共同研究で、そこでは今日までもよく使われる売り文句の「樹齢何年」「木の温もり」「高級感」「木味」等々の視点ではなく、科学的根拠に基づいた「木」がもたらす「人」への効果、すなわち「木材セラピー」の視点から価値を見出すものでした。「木力／もくりよく」とは、木材が従来のイメージである素材としての価値を超えて幅広い分野で利用され「人」の為に役立つ素材であること、それがまさに「木力／もくりよく」の意味になります。そこで「木力／もくりよく」を用いた初めての広告(木製の中吊り広告)には、木材セラ

ピーから見た「木力」の価値をPRすることに至りました。実施にあたっては千葉大学の宮崎良文名誉教授に監修を依頼し、「生理的リラックス効果」「予防医学的効果」「木材セラピー」の3つデザインを制作し、「木力／もくりよく」公式ロゴのお披露目（誕生！）となりました。

以上「木力／もくりよく」誕生のお話でした。

現在、老若男女問わず子供から大人まで幅広い年齢層の方々に「木力／もくりよく」を知ってもらえるように、オフィシャルのロゴとは異なりますが、新ロゴとキャラクターデザインを制作していますので、ご期待ください。

また、「木力／もくりよく」普及啓発活動については、今後も積極的に展開して行きます。この先「木力／もくりよく」という言葉やロゴ等が全国、世界中の方々に使用され、木材の需要拡大に貢献する一助として活用されることを期待しています。

「木力／もくりよく」商標登録

- ・第19類 令和4年12月13日登録
- ・第3類、第35類、第41類 令和5年10月13日登録

「木力／もくりよく」普及啓発活動の実績

- ・「木力／もくりよく」説明用チラシ制作
- ・令和5年10月に組合Webサイトに於いて「ロゴマークの使用について」公開
- ・名刺サイズマグネット、丸形ステッカー（和柄と年輪柄）、シールシート制作
- ・木材セラピー編のポスター及びクリアファイル（木材研究委員会）
- ・車体用マグネットシート制作
- ・木の日イベントの刺繍入りミニタオル
- ・青年部野球チームのユニフォーム制作（文化厚生委員会）
- ・木材セラピー編の英語版ポスター及びクリアファイル（木材研究委員会）制作
- ・SNS（Instagram等）でデザイン活用、他



木製中吊り広告の掲出
2022年（令和4）12/12～18



車体用マグネットシート
過去3回希望者に配付（合計900枚）